

IBM Worklight Foundation V6.2.0 **入門**

Dojo ベースのサンプルを実行



商標

- IBM、IBM ロゴ、ibm.com および Worklight は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- この資料は、事前に IBM の書面による許可を得ずにその一部または全部を複製することは禁じられています。

IBM® について

- <http://www.ibm.com/ibm/us/en/> を参照してください。

アジェンダ

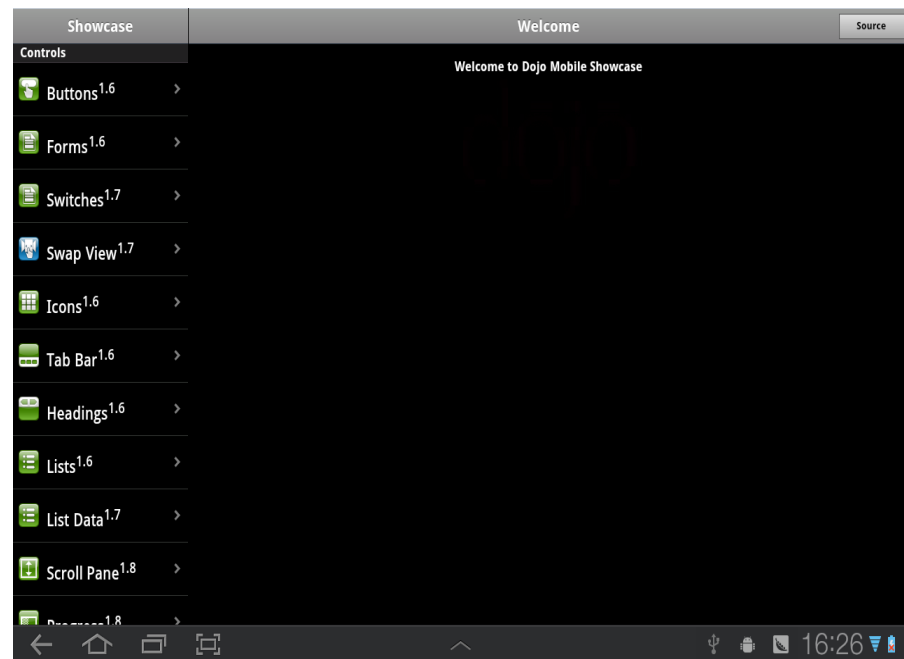
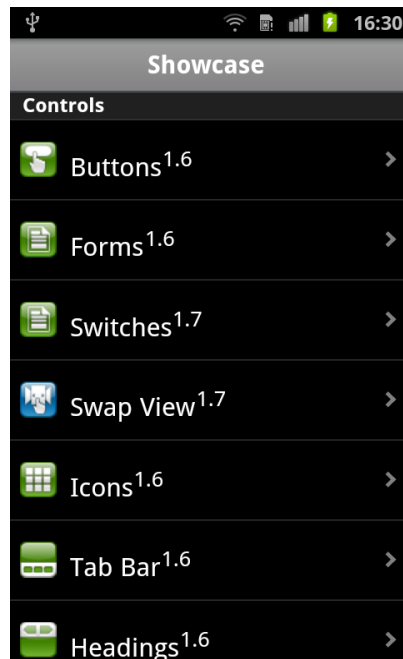
- 一般情報
- Dojo ベースのサンプル (Android 用) を実行
- Dojo ベースのサンプル (iOS 用) を実行

このタスクについて

- Dojo Showcase は、複数のモバイル・デバイス用に設計されたハイブリッド・モバイル・アプリケーションです。
- Dojo Showcase は、各種 Dojo モバイル・ウィジェットの重要な部分であり、モバイル・プラットフォーム用の Web アプリケーションやハイブリッド・アプリケーションにおいてその機能を示します。

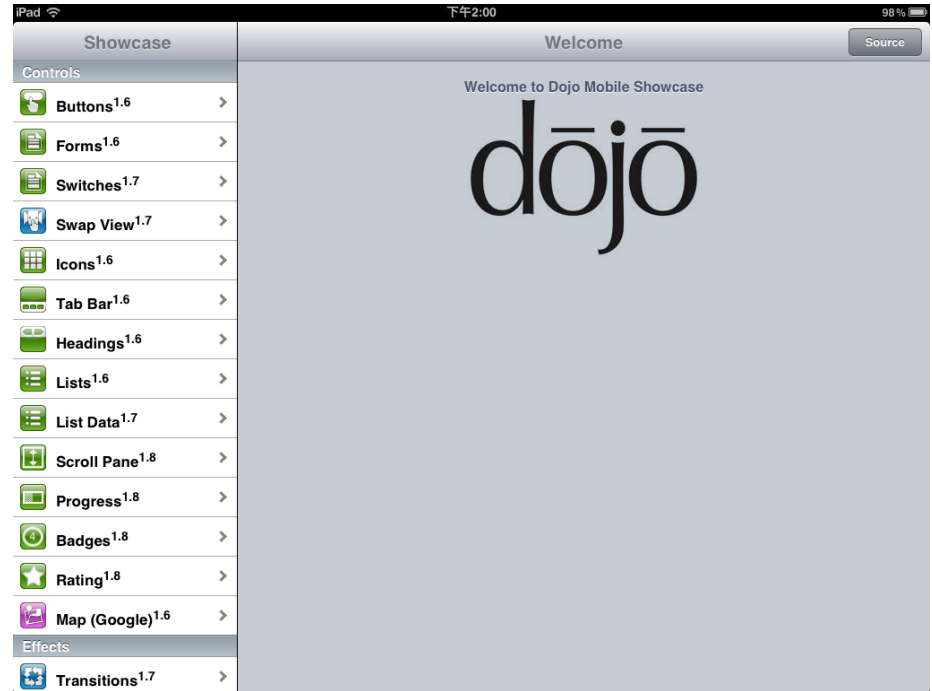
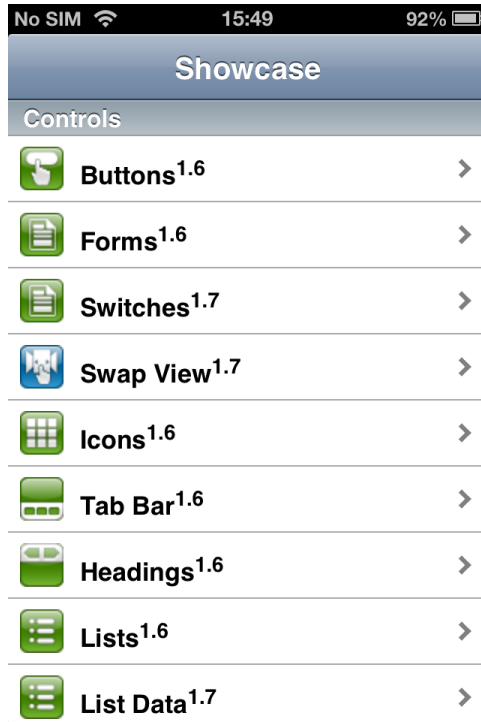
このタスクについて

- Dojo Showcase は 2 つのモードで動作します。
 - 1 列 - 画面が小さいデバイス用
 - 2 列 - 画面が比較的大きいデバイス用
- Android の場合:



このタスクについて

- iOS の場合:



一般ワークフロー

- Android バージョンの Dojo Showcase と、iOS バージョンの Dojo Showcase とでは、構造が同じです。
- デモを実行するときは、以下のワークフローは両方のバージョンに共通です。
 - Dojo Showcase をロードします。
 - デモ・メニューが表示されます。「コントロール (Controls)」、「効果 (Effects)」、および「データ (Data)」という 3 つのセクションに分けられています。
 - 1 列モードではデモ・ビューに切り替わります。
 - 2 列モードでは右の列に表示されます。
 - デモ・メニューをスクロールしてデモ項目をクリックします。
 - デモがロードされます。
 - デモを実行します。
 - 『デモの探索』にある指示に従います。

一般ワークフロー

- 「ソース (Source)」 をクリックして、ソース・ビューを表示します。
 - 「HTML」 タブをクリックして、デモの HTML テンプレートを参照します。



一般ワークフロー

- 「JavaScript™」タブをクリックして、対応するデモ用の JavaScript コードを参照します。
 - 注: 一部のデモには JavaScript コードはありません。



一般ワークフロー

- 「**デモ (Demo)**」をクリックして、デモ・ビューに戻ります。
 - 1列モードの場合は、「**戻る**」をクリックすることもできます。
- デモ・メニューから別のデモを選択します。
 - 1列モードの場合は、「**戻る**」をクリックしてデモ・メニューに戻り、別のデモを選出します。
 - 2列モードの場合は、デモ・メニューで項目を直接クリックして、別のデモにジャンプできます。

アジェンダ

- 一般情報
- Dojo ベースのサンプル (Android 用) を実行
- Dojo ベースのサンプル (iOS 用) を実行

始める前に

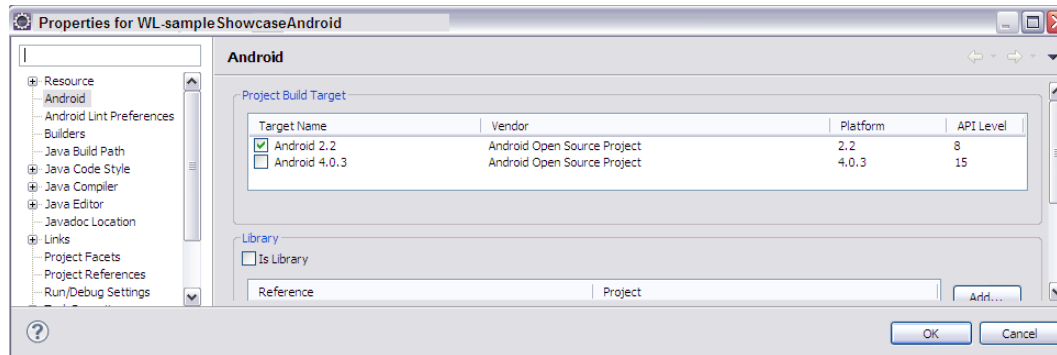
- Showcase のビルド方法およびデプロイ方法について以下のモジュールを参照してください。
 - Worklight 開発環境のセットアップ
 - Android 開発環境のセットアップ

既知の制限

この Showcase には既知の制限がいくつかあります。その制限を回避する方法について以下で説明します。

■ ズーム (Android タブレット)

- Android 3.0 以降のタブレットでは、Showcase は自動的にズームされるため、ユーザー・エクスペリエンスを悪いものにします。
- ズームを無効にするには、以下の手順を実行して SDK のバージョンを 11 以上に設定します。
 - 生成された Android プロジェクトを右クリックして、「プロパティ (Properties)」をクリックします。



- プロパティ・リストで「Android」をクリックします。
- 「プロジェクト・ビルド・ターゲット (Project Build Target)」を Android 3.0 以降に変更し、「OK」をクリックします。
- 生成されたプロジェクトのルートにある `AndroidManifest.xml` を編集します。
 - `android:minSdkVersion` を「プロジェクト・ビルド・ターゲット (Project Build Target)」の API レベルに設定します。

```

</application>
<uses-sdk android:minSdkVersion="15" />
</manifest>

```

既知の制限

- Showcase 機能を有効にします。
 - 生成されたプロジェクトのルートにある `AndroidManifest.xml` を編集します。
 - 以下のアクセス権エレメントを追加します。

<code><uses-permission android:name="android.permission.ACCESS_COARSE_LOCATION" /></code>	セル ID や WiFi などの大まかな位置情報にアクセスできるようになります。
<code><uses-permission android:name="android.permission.ACCESS_FINE_LOCATION" /></code>	GPS などの精度の高い位置情報にアクセスできるようになります。

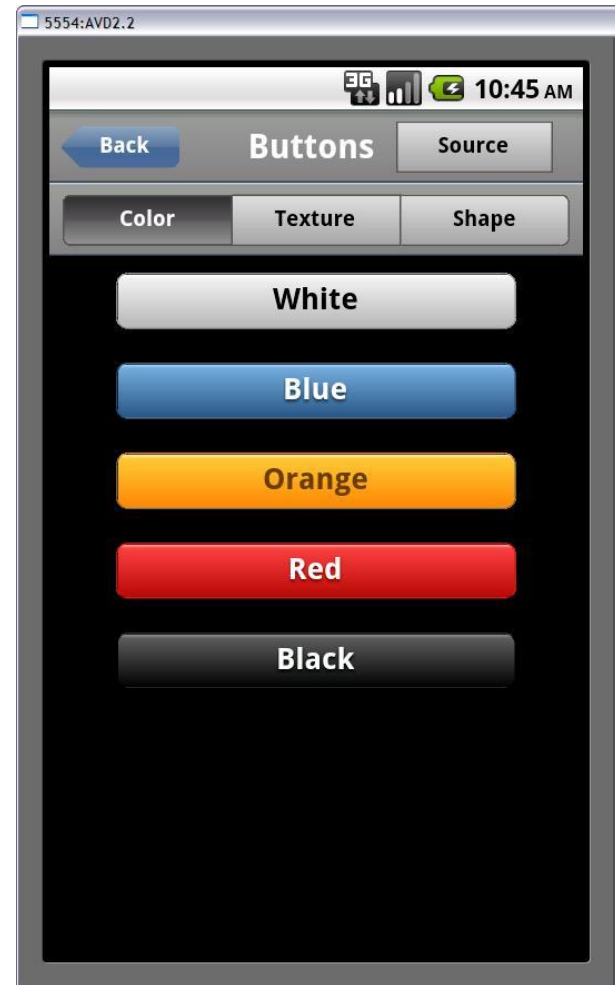
- 既知の問題について製品のリリース・ノートも調べてください。

デモの探索

- デモ・メニューにある任意のエントリーを選択してデモを実行します。

デモの探索

- ボタン (Buttons)
 - 色、テクスチャー、および形状が正しいことを確認します。



デモの探索

- フォーム (Forms)
 - すべてのコントロールに対する入力操作が正しく機能することを確認します。
 - 「フォームのリセット (Reset Form)」をクリックして、フィールドをデフォルト値にリセットします。

The screenshot shows a form titled "Alerts" with the following elements:

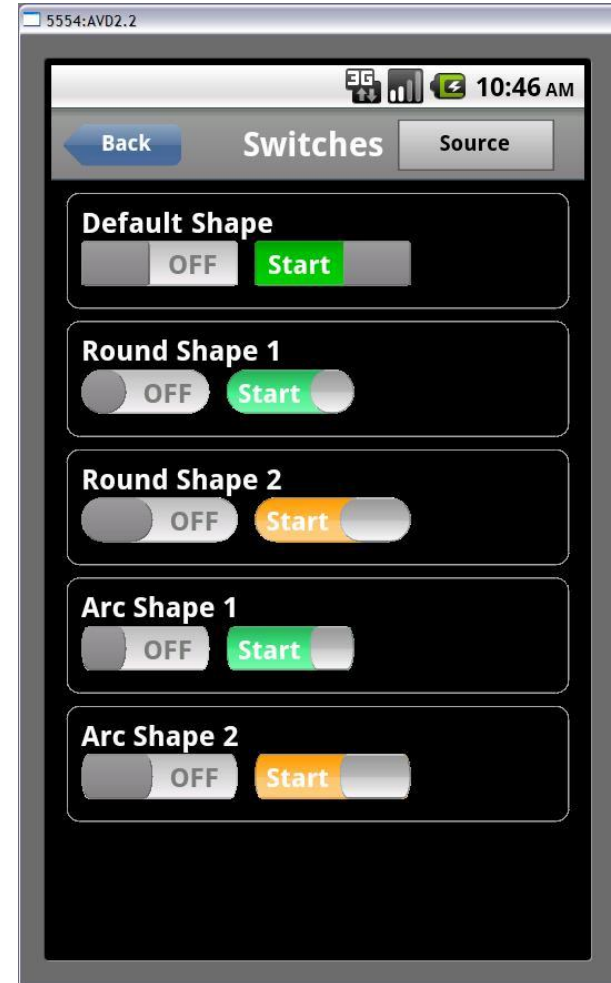
- Issue alerts for:**
 - All messages:
 - Urgent messages only:
- Audible alerts:** A toggle switch set to "OFF".
- Alert volume:** A horizontal slider bar.
- Reset Form:** A button at the bottom of the form.

The screenshot shows a mobile application interface with the following elements:

- Header:** "5554:AVD2.2" in the top left, and "Back", "Forms", and "Source" buttons in the top right.
- Personal Data:**
 - Full name:
 - Hide birthdate:
 - Goals:
- Login:**
 - User name*:
 - Password*:
- Alerts:**
 - Issue alerts for:
 - All messages:
 - Urgent messages only:

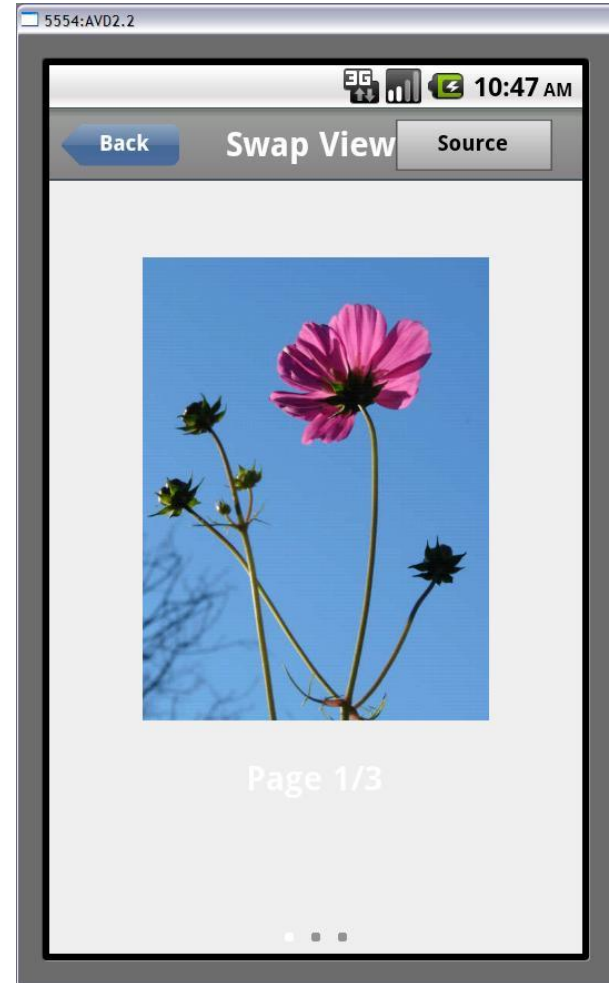
デモの探索

- スイッチ (Switches)
 - スタイルが正しいこと、および操作が正しく機能することを確認します。




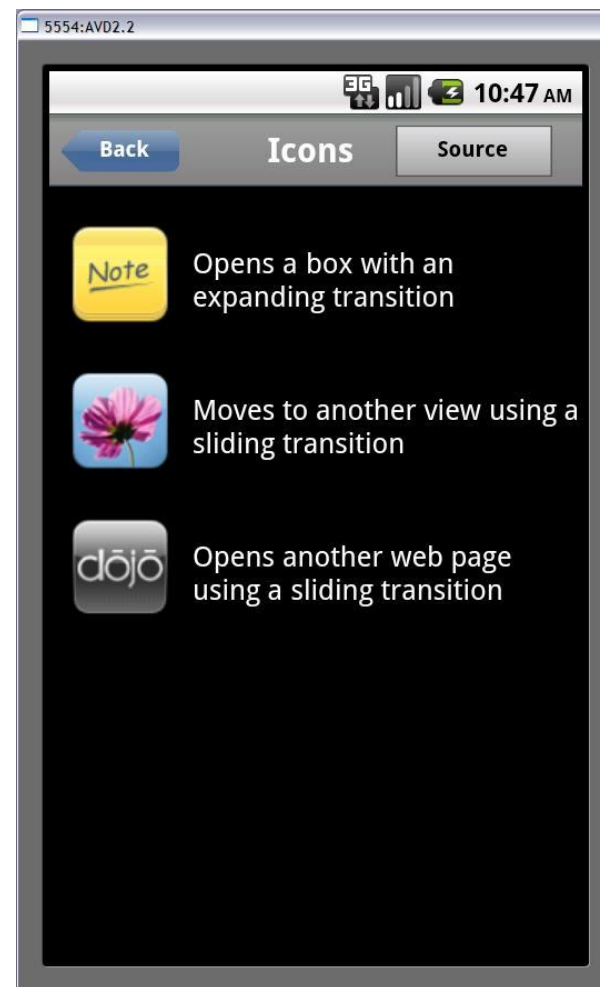
デモの探索

- ビューのスワップ (Swap View)
 - 左右にスワイプしてビューをスワップします。
 - 注: スワイプ・オフセットが十分な大きさにない場合、ビューは元に戻ります。



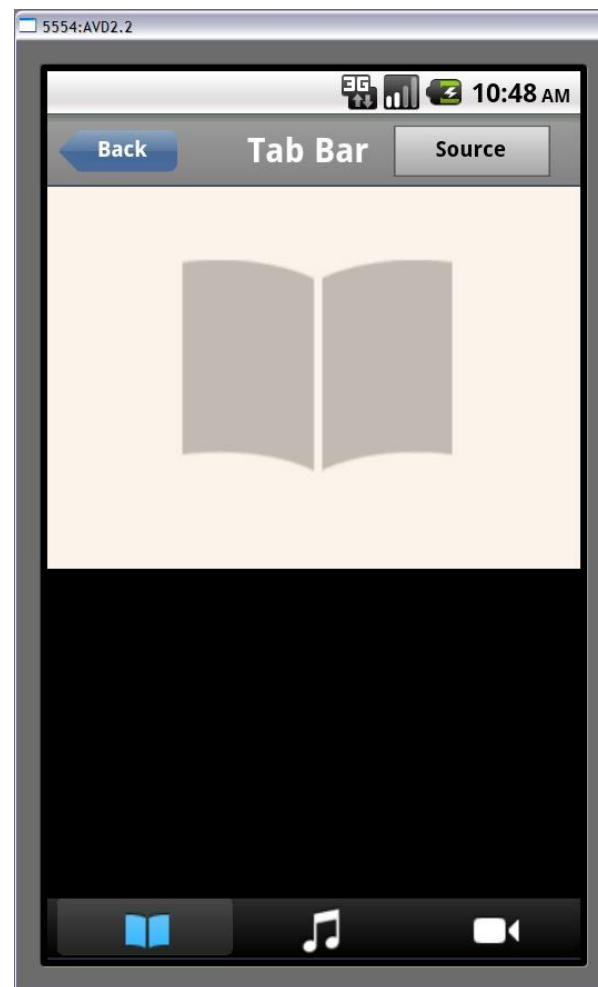
デモの探索

- アイコン (Icons)
 - 注: ノートブック・ボックスが開きます。
 -  をクリックしてボックスを閉じます。
 - 花: スライド遷移を伴って別のビューに切り替わります。
 - Dojo: スライド遷移を伴って Web ページが開きます。



デモの探索

- タブ・バー
 - タブ・バーにある各アイコンをクリックして、上にあるビューを切り替えます。



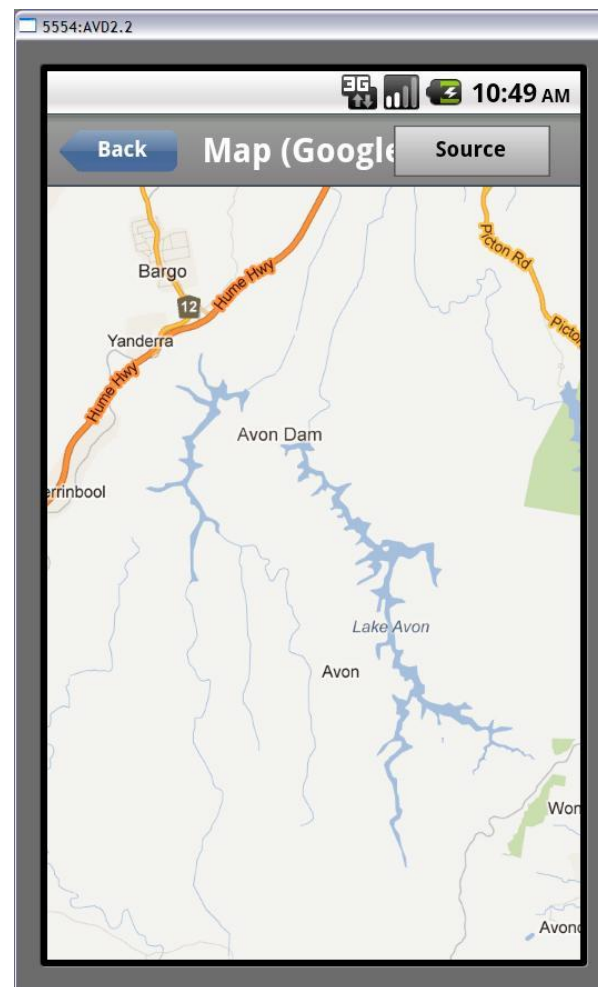
デモの探索

- 見出し (Headings)
 - スタイルが正しいことを確認します。
 - 各ボタンをクリックしたときにその結果が下のテキストに反映されていることを確認します。



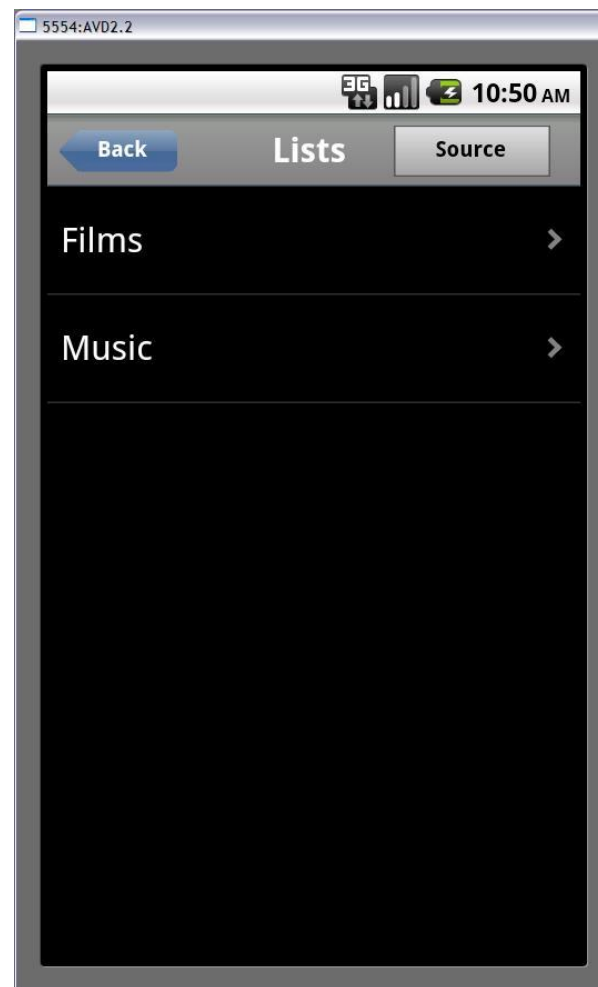
デモの探索

- マップ (Google) (Map (Google))
 - Google マップが正しく機能することを確認します。
 - 地理位置情報が使用可能になっている場合は、デフォルトで現在位置が指定され、マップ上にマークが付けられます。



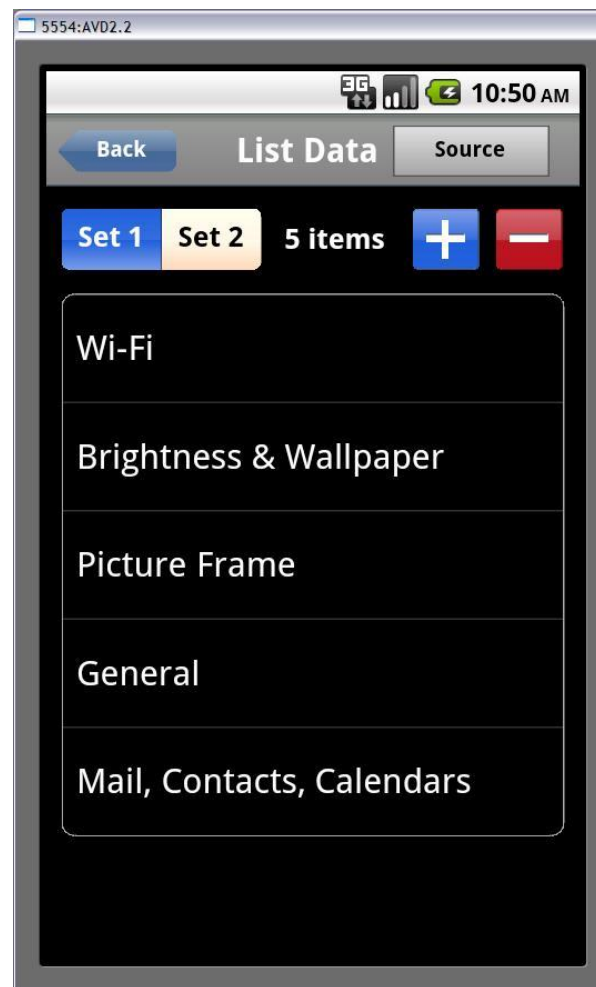
デモの探索

- リスト
 - リスト間のナビゲーションが正しく機能することを確認します。



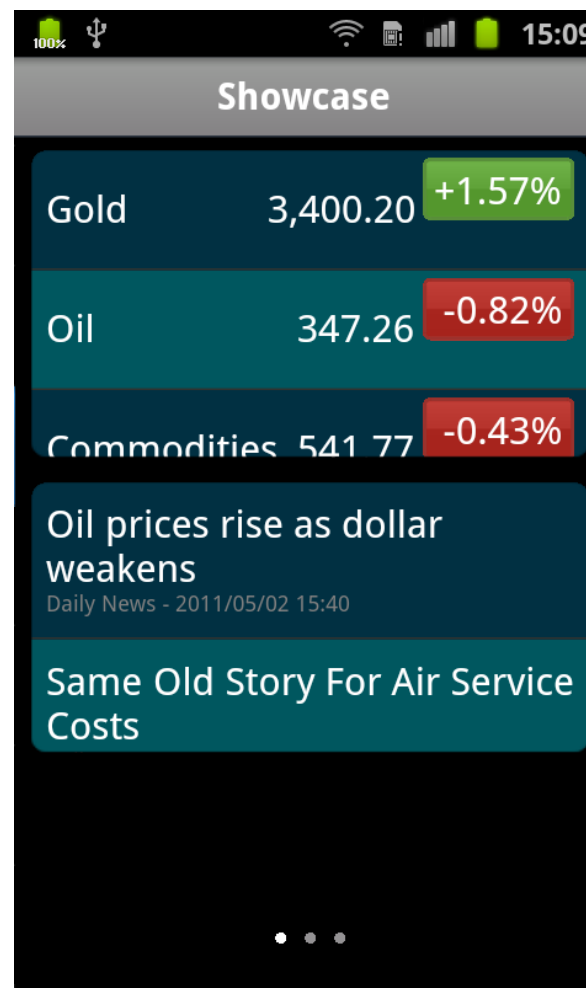
デモの探索

- データのリスト (List Data)
 - 「+」や「-」をクリックして、現在のリスト項目を追加したり削除したりします。
 - 「セット 1 (Set 1)」や「セット 2 (Set 2)」をクリックして、2つのリストを切り替えます。



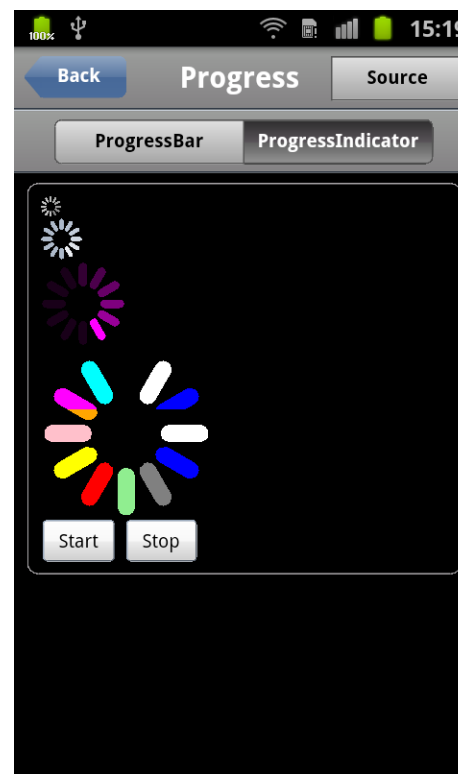
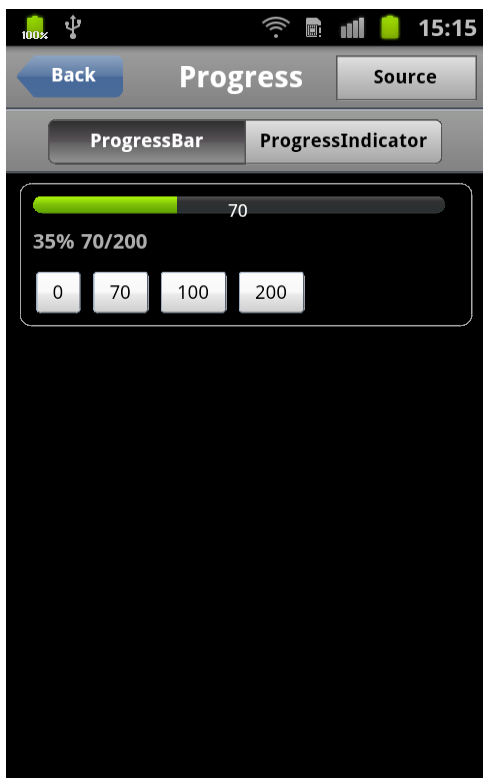
デモの探索

- ペインのスクロール
 - 上部のテーブルが縦方向にスクロール可能であることを確認します。
 - 下部のテーブルが横方向にスクロール可能であることを確認します。



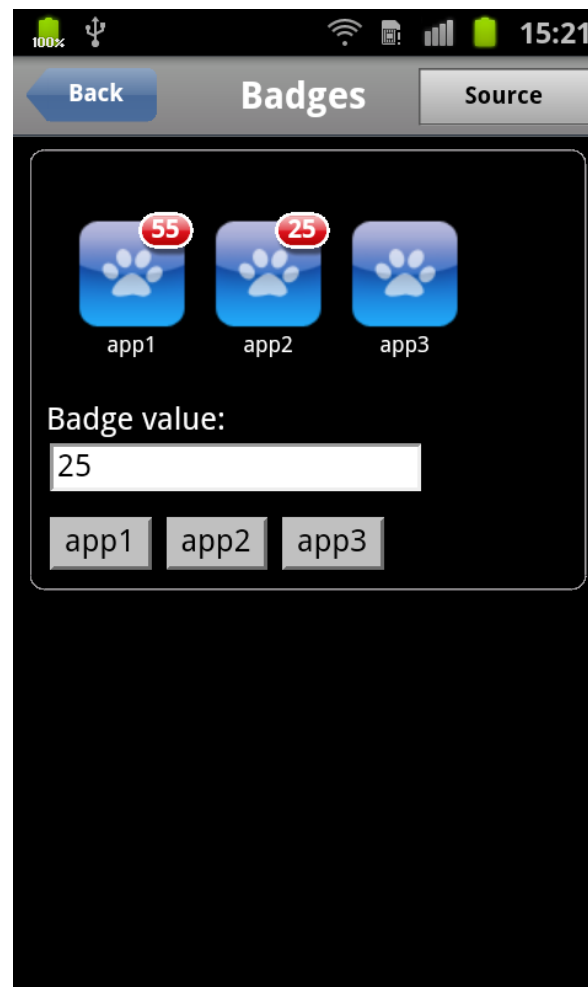
デモの探索

- 進行状況 (Progress)
 - 進行状況表示バー (ProgressBar): 「0」、「70」、「100」、および「200」をクリックして、進行状況表示バーを制御します。
 - 進行標識 (ProgressIndicator): 「開始 (Start)」および「停止 (Stop)」をクリックして、進行標識を制御します。



デモの探索

- バッジ (Badges)
 - 「**バッジ値 (Badge value)**」フィールドに数値 *badge_value* を入力します。
 - 「app1」、「app2」、および「app3」をクリックして、それぞれのアイコン上に *badge_value* を表示します。



デモの探索

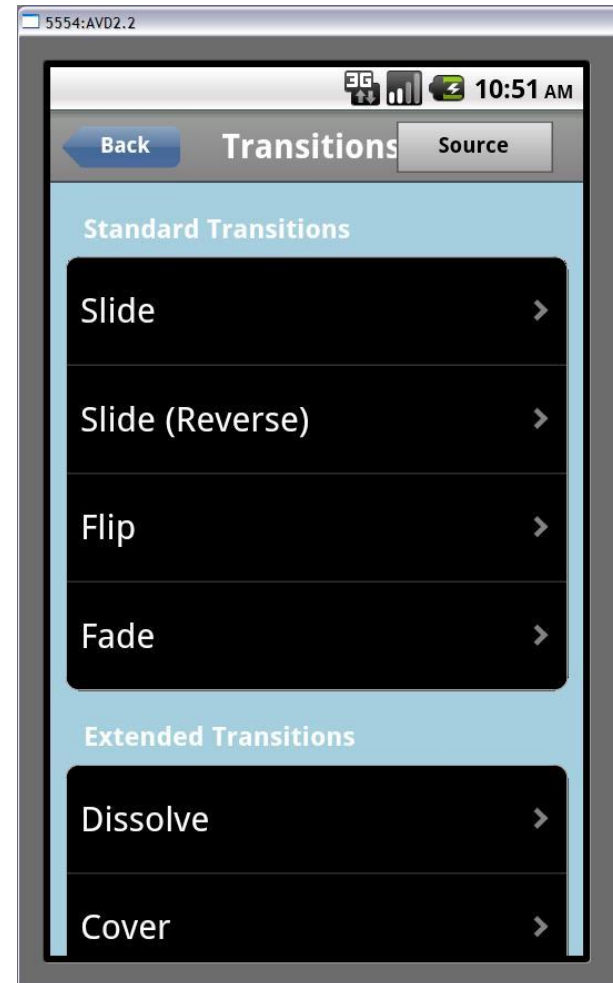
- レーティング
 - Dojo でサポートされている様々なレーティング・スタイルが表示されます。



デモの探索

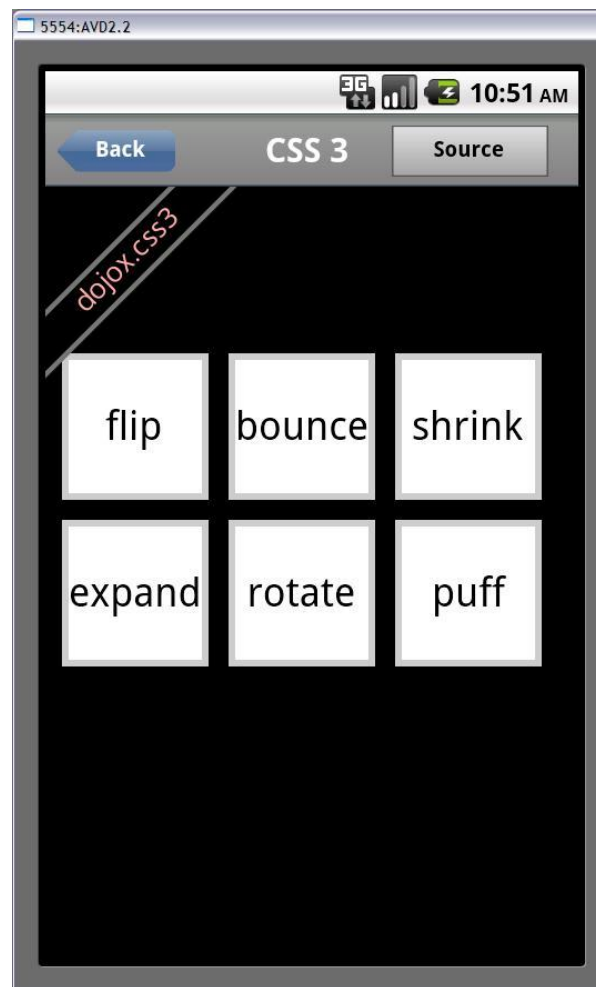
■ 遷移 (Transitions)

- 各アニメーション効果が正しく機能することを確認します。
- 注:
 - モバイル・デバイスでは、iOS 上の Safari モバイルのみがすべてのアニメーション効果をサポートしています。
 - デスクトップでは、Chrome と Safari がすべてのアニメーション効果を正しくサポートしています。



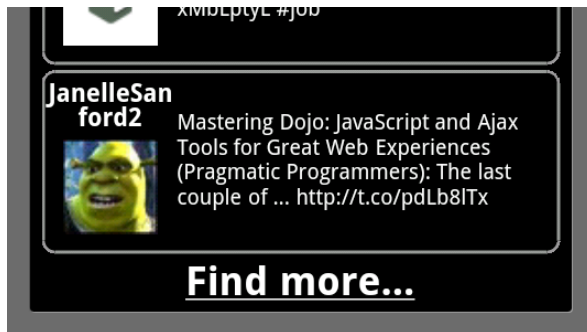
デモの探索

- CSS 3
 - 各 CSS 3 アニメーション効果が正しく機能することを確認します。



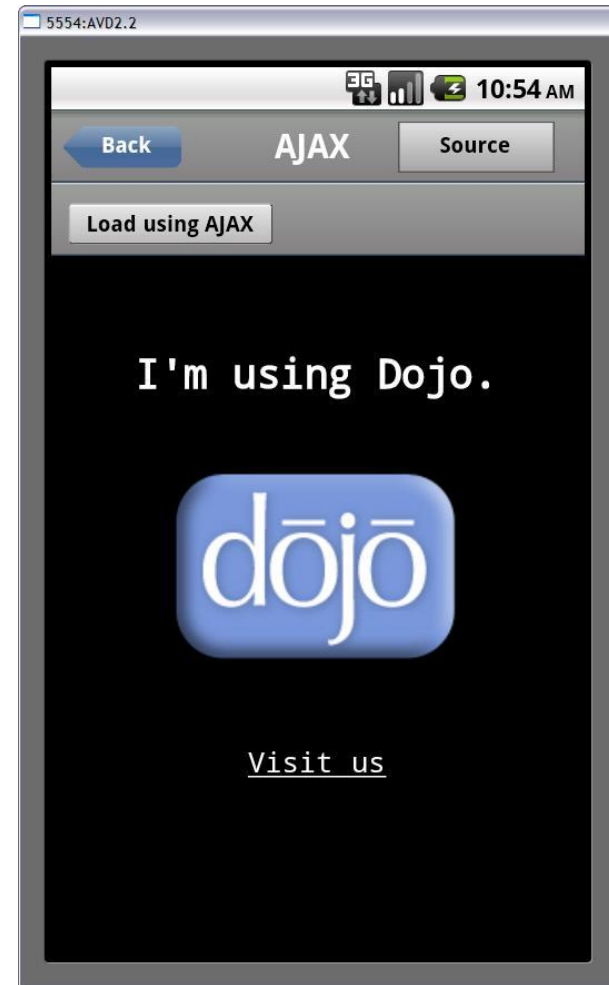
デモの探索

- JSON P
 - Twitter 検索結果が表示されることを確認します。
 - 下部にあるリンクをクリックすれば、より多くの検索結果をプログレッシブ・ロードできます。



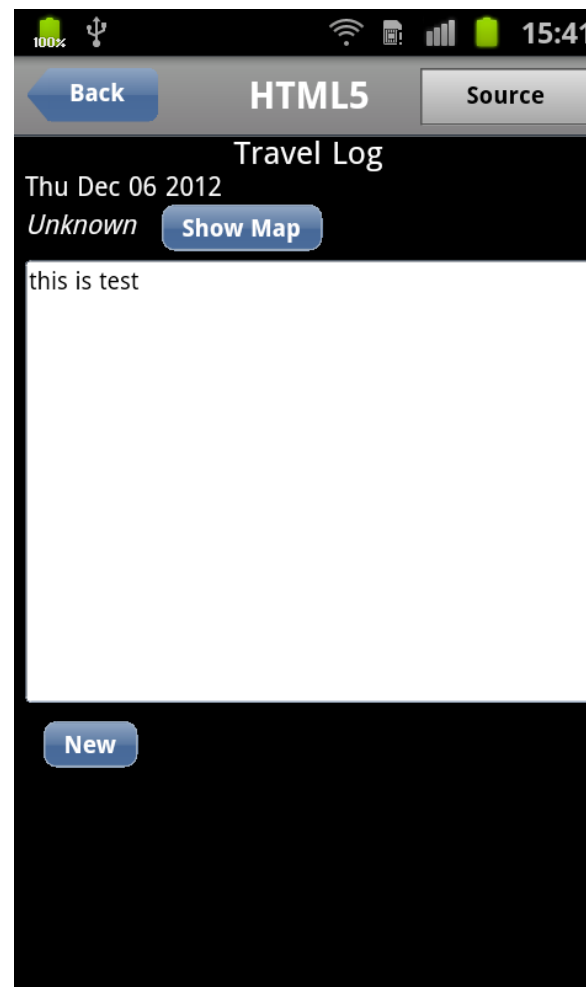
デモの探索

- AJAX
 - 「AJAX を使用したロード (Load using AJAX)」 をクリックして、以下のコンテンツをロードします。
 - テキスト・ストリング「I'm using Dojo.」
 - Dojo アイコン
 - Dojo Toolkit Web サイトへのリンク



デモの探索

- HTML5
 - 「マップの表示 (Show Map)」をクリックして、Google マップでマークが付けられている位置を確認します。
 - 地理位置情報が使用可能になっている場合は、現在位置が指定され、マップ上にマークが付けられます。
 - 入力域に運行記録詳細を入力します。
 - 運行記録詳細は 30 秒ごとに自動的に保存されます。
 - 「新規 (New)」をクリックして、現在の運行記録を削除し、新しい運行記録を作成します。



関連情報

- ビューを含め、Dojo Mobile ウィジェットについて詳しくは、次のリンク <http://docs.dojocampus.org/dojox/mobile> を参照してください。

アジェンダ

- 一般情報
- Dojo ベースのサンプル (Android 用) を実行
- Dojo ベースのサンプル (iOS 用) を実行

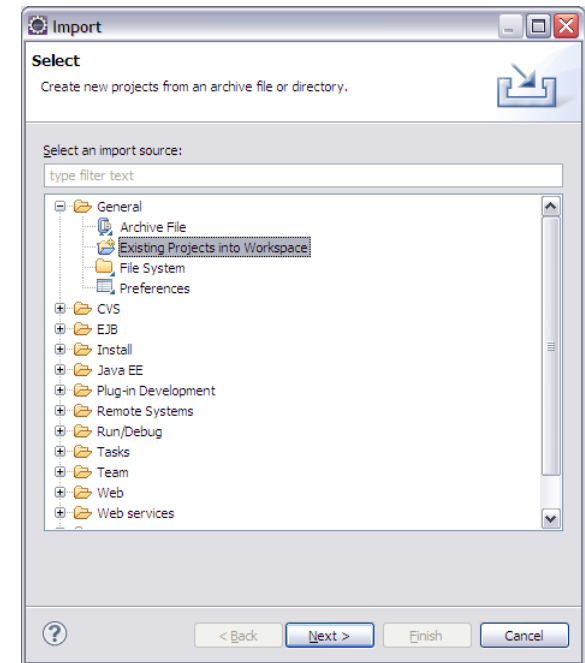
始める前に

- Showcase のビルド方法およびデプロイ方法について以下のモジュールを参照してください。
 - Worklight 開発環境のセットアップ
 - iOS 開発環境のセットアップ

既知の制限

この Showcase には既知の制限がいくつかあります。その制限を回避する方法について以下で説明します。

- Worklight® プロジェクトのインポート
 - 初めて既存のプロジェクトをワークスペースにインポートするときに「インポート (Import)」ウィンドウが閉じません。
 - この動作は既知の Eclipse の問題です。
 - https://bugs.eclipse.org/bugs/show_bug.cgi?id=337913
 - この状態を解決するには、以下の手順を実行します。
 - Worklight Studio を終了します。
 - Eclipse アイコンを右クリックして、「閉じる」をクリックします。
 - Worklight Studio を再び開始します。
 - 部分的にインポートされたプロジェクトをワークスペースから削除します。
 - プロジェクトを再度インポートします。
 - プロジェクトが正常にインポートされます。



既知の制限

■ 画面の回転

- Apache Cordova では、デフォルトで画面の回転が無効になっています。
- 画面を自由に回転できるようにするには、以下の手順を実行します。
 - CDVMainViewController.m を編集します。
 - メソッド **shouldAutorotateToInterfaceOrientation** を更新して、生成されたネイティブ Xcode プロジェクトで **YES** が常に返されるようにします。

```
- (BOOL)shouldAutorotateToInterfaceOrientation:(UIInterfaceOrientation)interfaceOrientation
{
    // Return YES for supported orientations
    return (interfaceOrientation == YES);
}
```

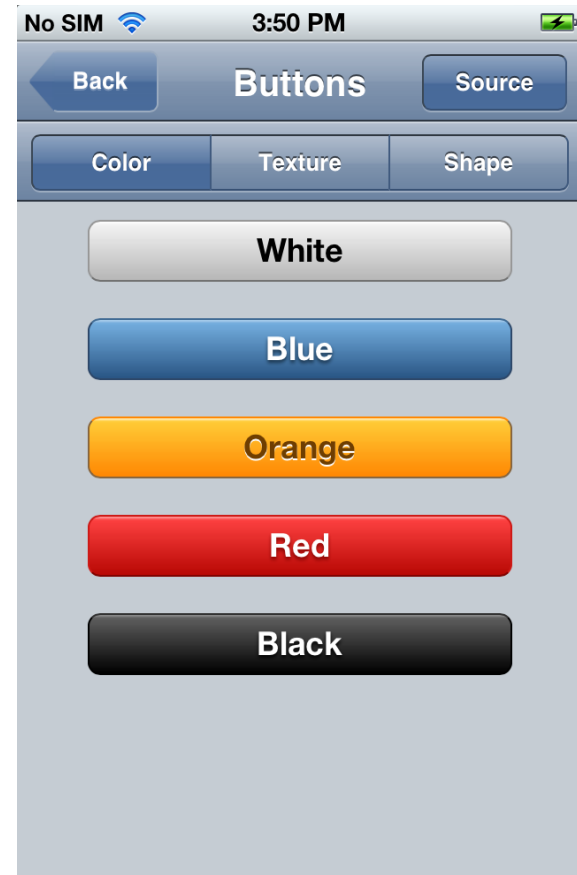
- 既知の問題について製品のリリース・ノートも調べてください。

デモの探索

- デモ・メニューにある任意のエントリーを選択してデモを実行します。

デモの探索

- ボタン (Buttons)
 - 色、テクスチャー、および形状が正しいことを確認します。



デモの探索

- フォーム (Forms)
 - すべてのコントロールに対する入力操作が正しく機能することを確認します。
 - 「フォームのリセット (Reset Form)」をクリックして、フィールドをデフォルト値にリセットします。

Alerts

Issue alerts for:

All messages

Urgent messages only

Audible alerts: OFF

Alert volume

Reset Form

No SIM 3:53 PM

Back **Forms** **Source**

Personal Data

Full name

Hide birthdate

Goals

Login

User name*

Password*

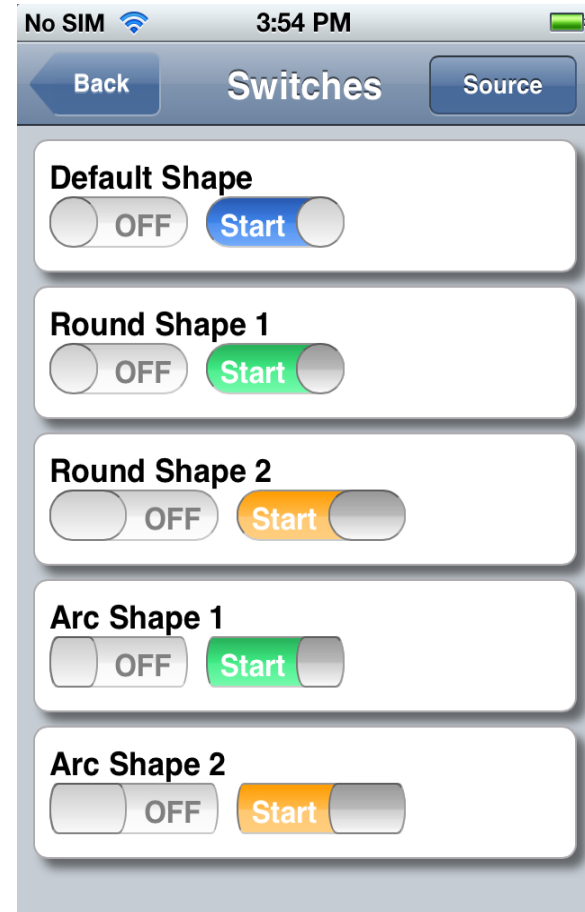
Alerts

Issue alerts for:

All messages

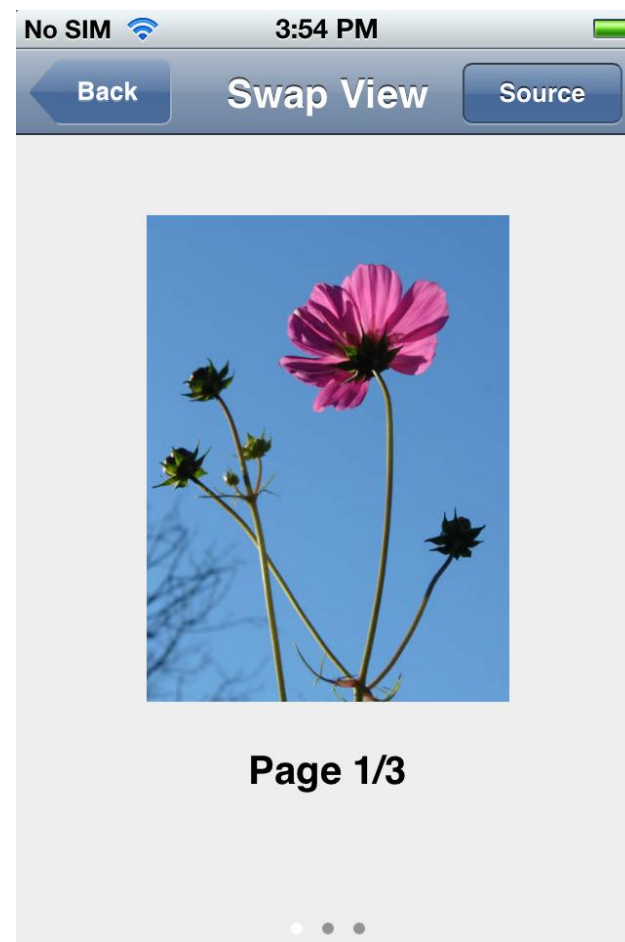
デモの探索

- スイッチ (Switches)
 - スタイルが正しいこと、および操作が正しく機能することを確認します。




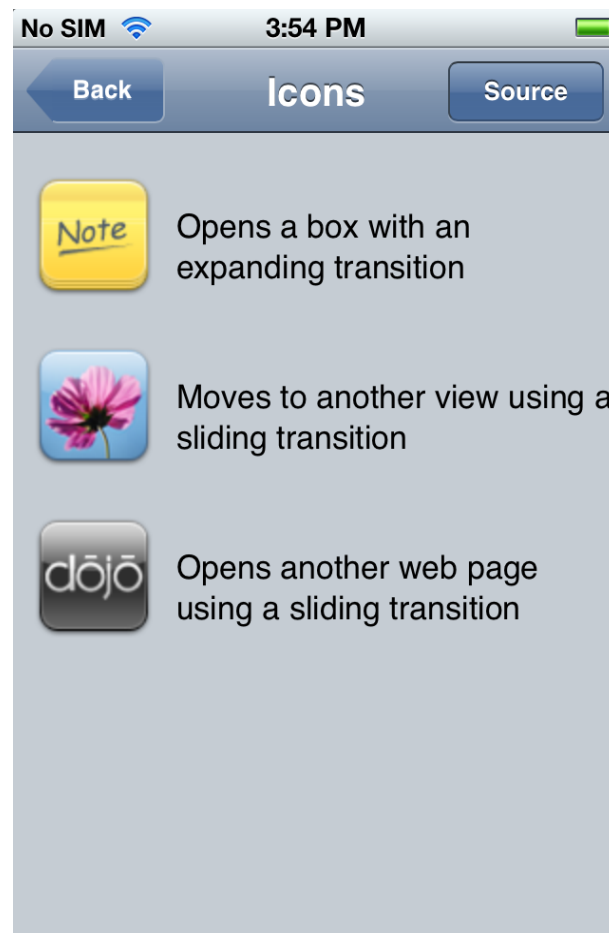
デモの探索

- ビューのスワップ (Swap View)
 - 左右にスワイプしてビューをスワップします。
 - 注: スワイプ・オフセットが十分な大きさでない場合、ビューは元に戻ります。



デモの探索

- アイコン (Icons)
 - 注: ノートブック・ボックスが開きます。
 -  をクリックしてボックスを閉じます。
 - 花: スライド遷移を伴って別のビューに切り替わります。
 - Dojo: スライド遷移を伴って Web ページが開きます。



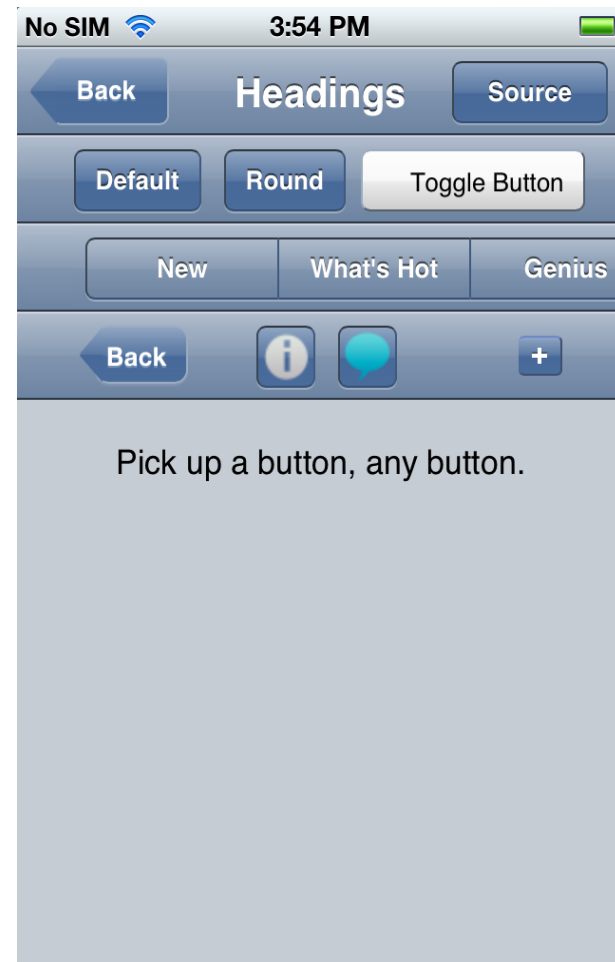
デモの探索

- タブ・バー
 - タブ・バーにある各アイコンをクリックして、上にあるビューを切り替えます。



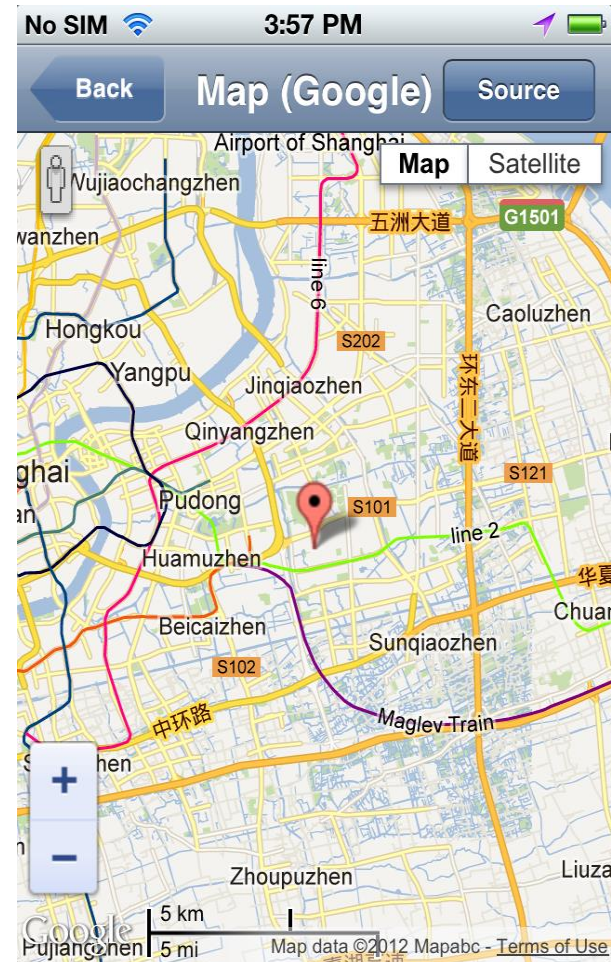
デモの探索

- 見出し (Headings)
 - スタイルが正しいことを確認します。
 - 各ボタンをクリックしたときにその結果が下のテキストに反映されていることを確認します。



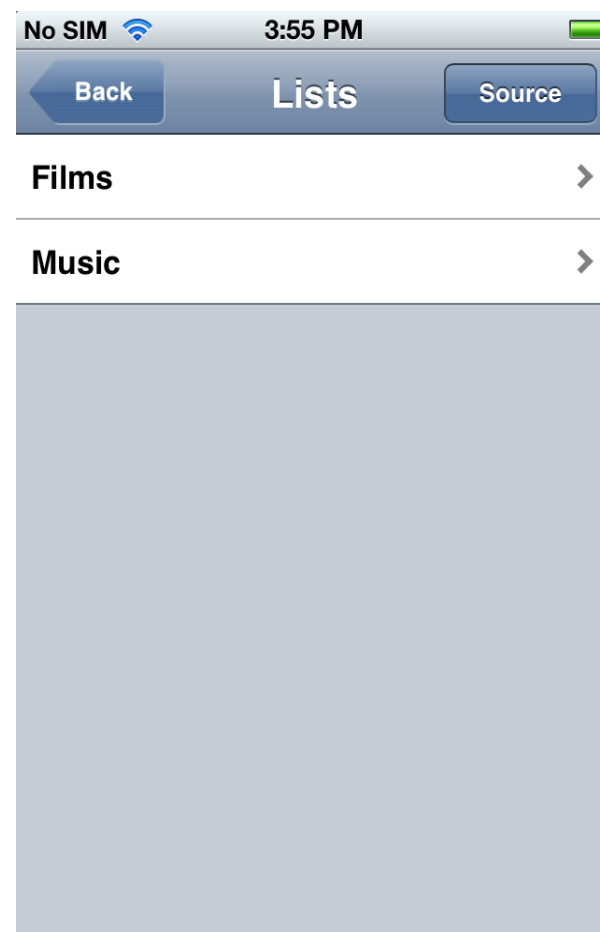
デモの探索

- マップ (Google) (Map (Google))
 - Google マップが正しく機能することを確認します。
 - 地理位置情報が使用可能になっている場合は、デフォルトで現在位置が指定され、マップ上にマークが付けられます。



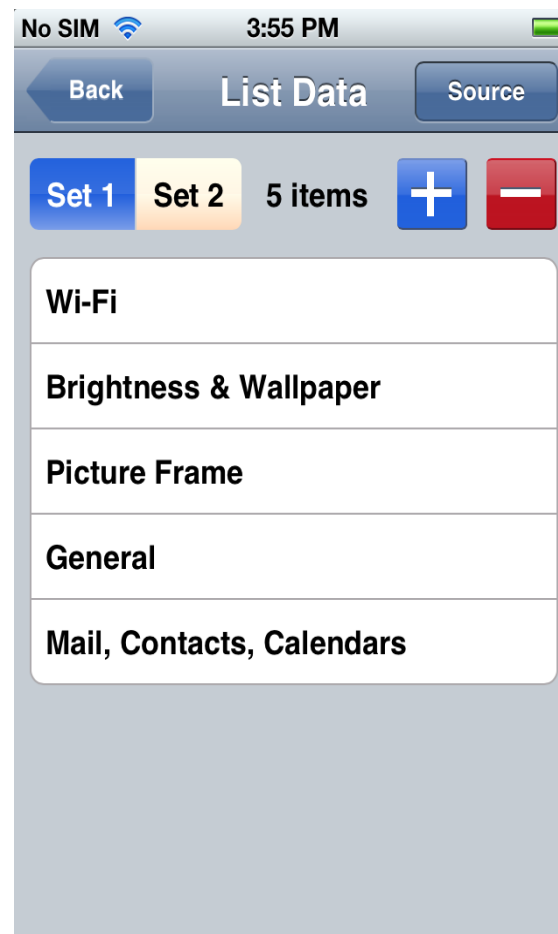
デモの探索

- リスト
 - リスト間のナビゲーションが正しく機能することを確認します。



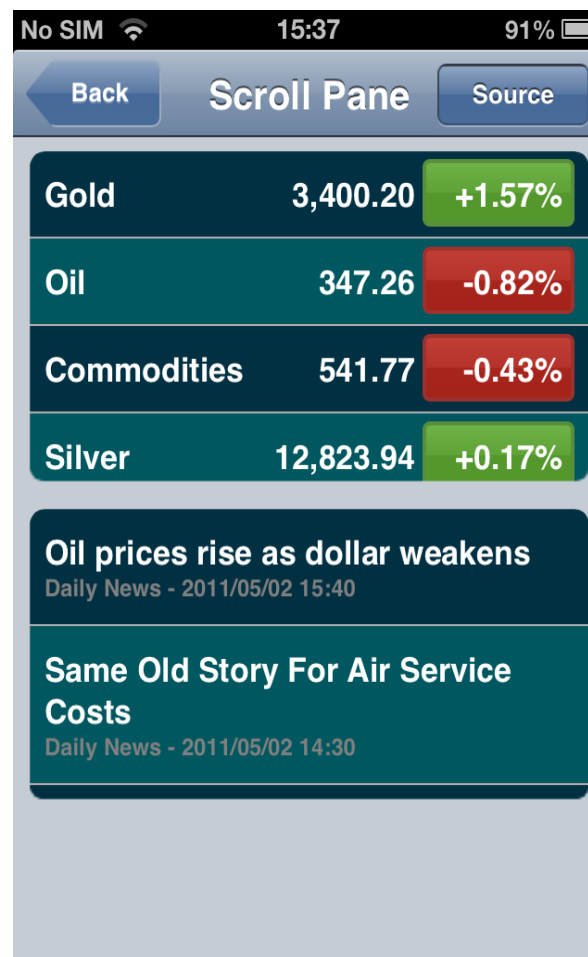
デモの探索

- データのリスト (List Data)
 - 「+」や「-」をクリックして、現在のリスト項目を追加したり削除したりします。
 - 「セット 1 (Set 1)」や「セット 2 (Set 2)」をクリックして、2つのリストを切り替えます。



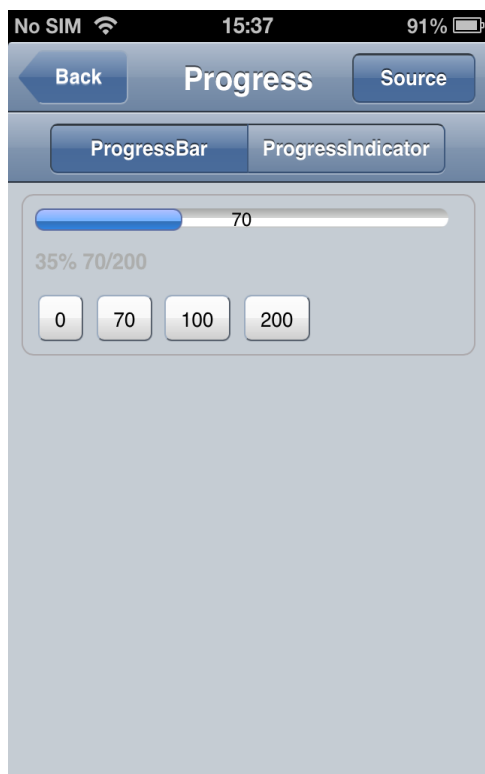
デモの探索

- ペインのスクロール
 - 上部のテーブルが縦方向にスクロール可能であることを確認します。
 - 下部のテーブルが横方向にスクロール可能であることを確認します。



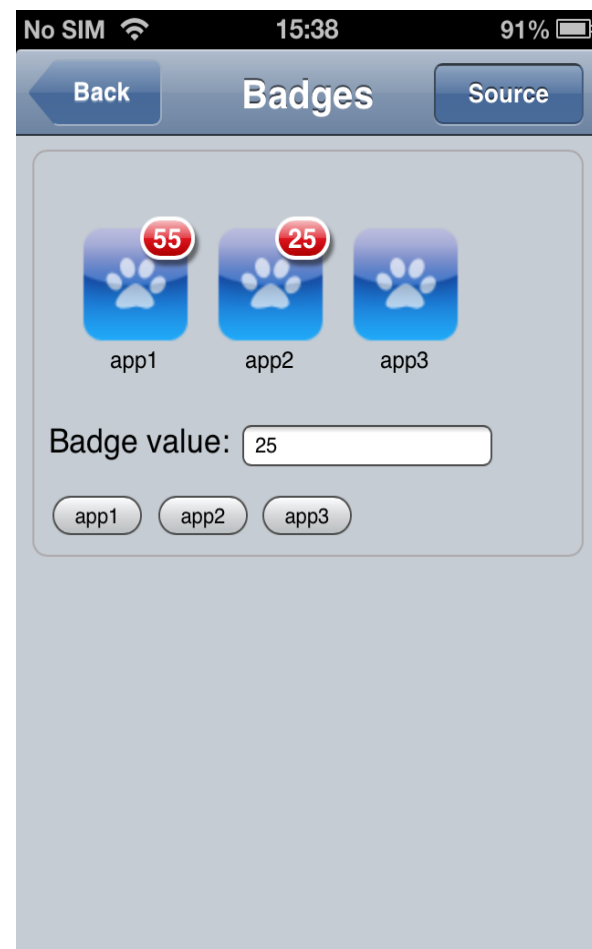
デモの探索

- 進行状況 (Progress)
 - 進行状況表示バー (ProgressBar): 「0」、「70」、「100」、および「200」をクリックして、進行状況表示バーを制御します。
 - 進行標識 (ProgressIndicator): 「開始 (Start)」および「停止 (Stop)」をクリックして、進行標識を制御します。



デモの探索

- バッジ (Badges)
 - 「**バッジ値 (Badge value)**」フィールドに数値 *badge_value* を入力します。
 - 「app1」、「app2」、および「app3」をクリックして、それぞれのアイコン上に *badge_value* を表示します。



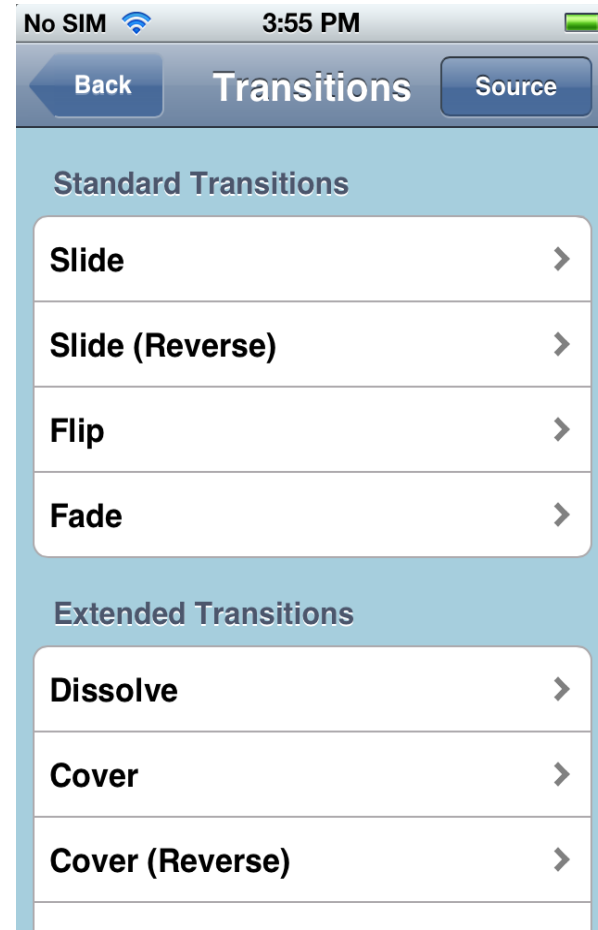
デモの探索

- レーティング
 - Dojo でサポートされている様々なレーティング・スタイルが表示されます。



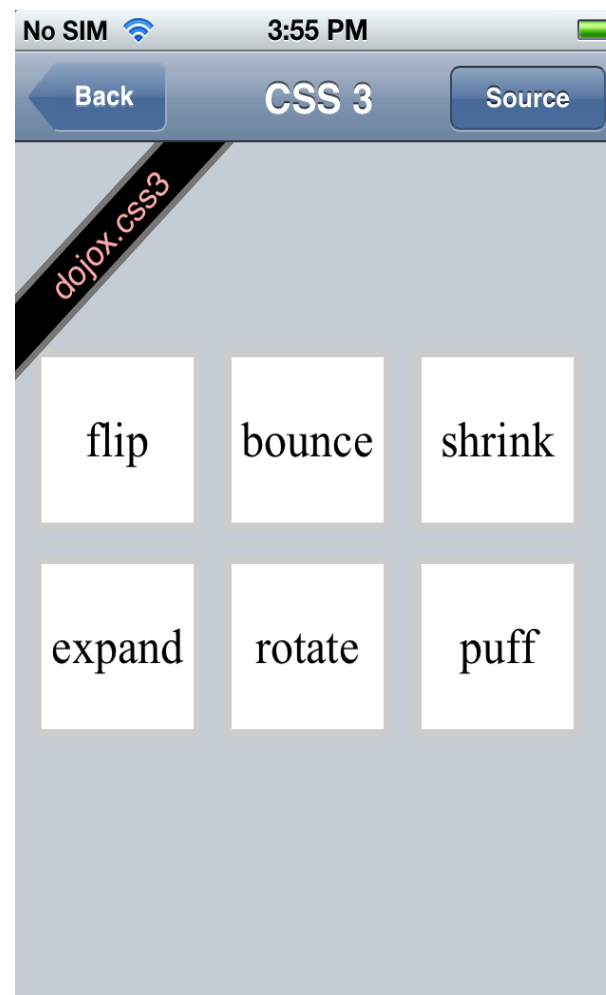
デモの探索

- 遷移 (Transitions)
 - 各アニメーション効果が正しく機能することを確認します。
 - 注:
 - モバイル・デバイスでは、iOS 上の Safari モバイルのみがすべてのアニメーション効果をサポートしています。
 - デスクトップでは、Chrome と Safari がすべてのアニメーション効果を正しくサポートしています。



デモの探索

- CSS 3
 - 各 CSS 3 アニメーション効果が正しく機能することを確認します。



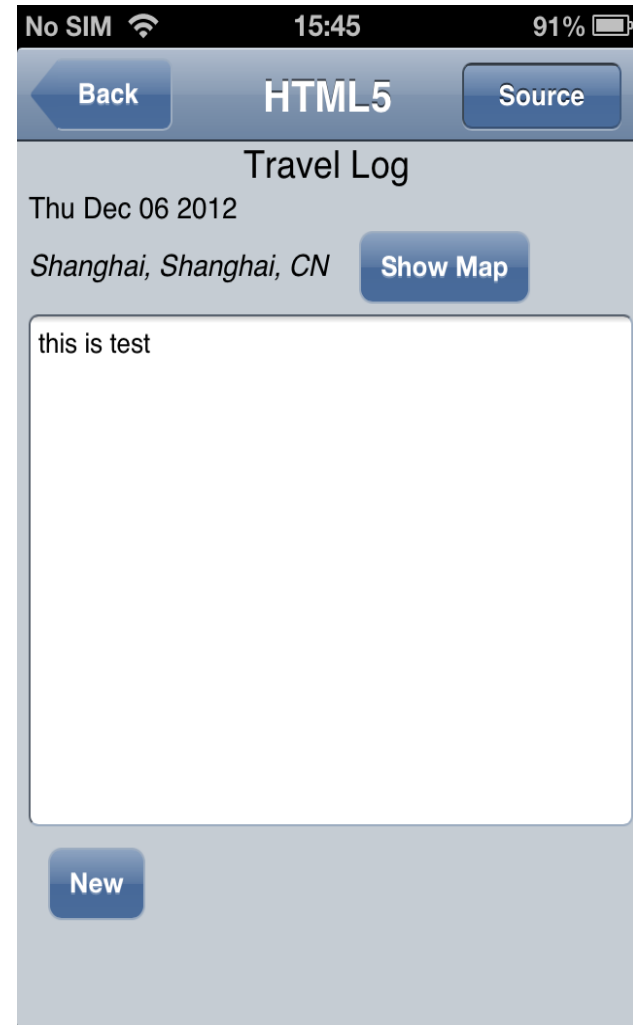
デモの探索

- AJAX
 - 「AJAX を使用したロード (Load using AJAX)」 をクリックして、以下のコンテンツをロードします。
 - テキスト・ストリング「I'm using Dojo.」
 - Dojo アイコン
 - Dojo Toolkit Web サイトへのリンク



デモの探索

- HTML5
 - 「マップの表示 (Show Map)」をクリックして、Google マップでマークが付けられている位置を確認します。
 - 地理位置情報が使用可能になっている場合は、現在位置が指定され、マップ上にマークが付けられます。
 - 入力域に運行記録詳細を入力します。
 - 運行記録詳細は 30 秒ごとに自動的に保存されます。
 - 「新規 (New)」をクリックして、現在の運行記録を削除し、新しい運行記録を作成します。



関連情報

- ビューを含め、Dojo Mobile ウィジェットについて詳しくは、次のリンク <http://docs.dojocampus.org/dojox/mobile> を参照してください。

特記事項

- これらの資料は、以下のご使用条件に同意していただける場合に限りご使用いただけます。
- 本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。
- 本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。
- IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権（特許出願中のものを含む）を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。
 - 〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

- 以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。
- この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。
- 本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。
- IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。
- 本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム（本プログラムを含む）との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。
 - IBM Corporation
Dept F6, Bldg 1
294 Route 100
Somers NY 10589-3216
USA

- 本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。
- 本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。
- IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

著作権使用許諾:

- 本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほめめしたり、保証することはできません。
- それぞれの複製物、サンプル・プログラムのいかなる部分、またはすべての派生的創作物にも、次のように、著作権表示を入れていただく必要があります。
 - © (お客様の会社名) (西暦年) このコードの一部は、IBM Corp. のサンプル・プログラムから取られています。© Copyright IBM Corp. 年を入れる。 All rights reserved.

プライバシー・ポリシーの考慮事項

- サービス・ソリューションとしてのソフトウェアも含めた IBM ソフトウェア製品（「ソフトウェア・オファリング」）では、製品の使用に関する情報の収集、エンド・ユーザーの使用感の向上、エンド・ユーザーとの対話またはその他の目的のために、Cookie はじめさまざまなテクノロジーを使用することがあります。多くの場合、ソフトウェア・オファリングにより個人情報が収集されることはありません。IBM の「ソフトウェア・オファリング」の一部には、個人情報を収集できる機能を持つものがあります。ご使用の「ソフトウェア・オファリング」が、これらの Cookie およびそれに類するテクノロジーを通じてお客様による個人情報の収集を可能にする場合、以下の具体的な事項を確認ください。
- このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、(アプリケーション・サーバーが生成する) セッション情報を収集するセッションごとの Cookie を使用場合があります。これらの Cookie は個人情報を含まず、セッション管理のために要求されるものです。加えて、匿名ユーザーの認識および管理のために持続的な Cookie が無作為に生成される場合があります。これらの Cookie も個人情報を含まず、要求されるものです。
- この「ソフトウェア・オファリング」が Cookie およびさまざまなテクノロジーを使用してエンド・ユーザーから個人を特定できる情報を収集する機能を提供する場合、お客様は、このような情報を収集するにあたって適用される法律、ガイドライン等を遵守する必要があります。これには、エンドユーザーへの通知や同意の要求も含まれますがそれらには限られません。このような目的での Cookie を含む様々なテクノロジーの使用の詳細については、IBM の『IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント』(<http://www.ibm.com/privacy/details/jp/ja/>) の『クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のテクノロジー』および『IBM Software Products and Software-as-a-Service Privacy Statement』(<http://www.ibm.com/software/info/product-privacy>) を参照してください。

サポートおよびコメント

- IBM Worklight の一連の文書、トレーニング資料、および質問をポストできるオンライン・フォーラムはすべて、次の IBM Web サイトからご覧になれます。
 - <http://www.ibm.com/mobile-docs>
- サポート
 - ソフトウェア・サブスクリプション & サポート (ソフトウェア・メンテナンスと呼ばれる場合もあります) は、パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレスから購入されたライセンスに含まれています。International Passport Advantage Agreement および IBM International Passport Advantage Express Agreement の追加情報については、次のパスポート・アドバンテージ Web サイトを参照してください。
 - <http://www.ibm.com/software/passportadvantage>
 - ソフトウェア・サブスクリプション & サポートが有効になっている場合、IBM は、インストールおよび使用法 (ハウツー) に関する短期間の FAQ に対するサポートや、コード関連の質問に対するサポートを提供します。詳しくは、次の IBM ソフトウェア・サポート・ハンドブックを参照してください。
 - <http://www.ibm.com/support/handbook>
- ご意見
 - 本資料に関するご意見をお寄せください。本資料の具体的な誤りや欠落、正確性、編成、題材、または完成度に関するご意見をお寄せください。お寄せいただくご意見は、本マニュアルまたは製品の情報、およびその情報の提示方法に関するもののみとしてください。
 - 製品の技術的な質問および情報、および価格については、担当の IBM 営業所、IBM ビジネス・パートナー、または認定リマーカーターにお問い合わせください。
 - IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。IBM またはいかなる組織も、お客様から提示された問題についてご連絡を差し上げる場合にのみ、お客様が提供する個人情報を使用するものとします。
 - どうぞよろしく願いたします。
 - 次の IBM Worklight Developer Edition サポート・コミュニティーにご意見をお寄せください。
 - <https://www.ibm.com/developerworks/mobile/worklight/connect.html>
 - IBM からの回答を希望される場合は、以下の情報をご連絡ください。
 - 氏名
 - 住所
 - 企業または組織
 - 電話番号
 - Eメール・アドレス

ありがとうございました

